



# つくしだより



令和5年3月6日  
川口市立舟戸幼稚園  
年長つくし組

春の訪れを感じる季節になり、子供たちは友達を誘い合って園庭で体を動かしたり、絵本の広場でごっこ遊びをして楽しく遊んでいます。「あと〇日で小学生だね」とクラスで話すと、ランドセルの色や「僕は〇〇小学校に行くんだ」と話したりなど、期待の気持ちが保育室にあふれています。子供たちが自信をもって小学校へ進学できるように、最後まで充実した日々になるように援助していきます。一年間、保護者の皆様には、本園の教育活動に温かいご理解とご協力を頂き、本当にありがとうございました。



## よく見てるでしょ

「今日は頭に色塗るの?」と、登園後すぐにホワイトボードの予定表を見て教師に話しかけます。ひな人形の製作では、「私は白色使って塗りたいな。だって本物もそうだもん。」と考えながら進めている子や、「あとちょっとで完成だね」と完成を楽しみにしている子もいます。「こっちがお内裏様でこっちがお雛様。帽子が違うんだ。」「先生、剣を持ってたから紙粘土で作っていい?」と、自分なりに考えて進めています。友達を見て、「僕も剣つくる!」とよいところを真似しながら楽しんでつくり進めていました。台座を作る時は、「カラフルにしたい」という思いからと、上手にのりを使い、細かい画用紙を順番に貼っていきました。「ペンでお絵かきしてもいい?」「ここに座布団描いたんだ。よく見てるでしょ。」など自分なりに考え、丁寧につくり進めています。飾った時には「これかわいいね」「みんな素敵だね」と友達のよさを認め合っています。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の『社会生活との関わり』『思考力の芽生え』『豊かな感性と表現』につながる姿が見られます。

## 〇〇君もやりたいんじゃないかな?



春の訪れを感じるような日差しと暖かさ。子供たちは園庭で元気よく体を動かしています。手つなぎ鬼では、鬼と手をつないで追いかける楽しさを味わいながら思いっきり駆け回っています。「〇〇君を先に捕まえようよ」と、鬼は相談して追いかけます。「そっちに行ったよ」と鬼同士で連携を取りながら遊ぶ姿もあり、集団での遊びを楽しんでいました。サッカーでは、ゴールを用意したり、風の強い日では重りを持ってきてゴールが飛ばないようにしたり、自分たちで準備しながら遊びを進めています。「今日は負けたー」と勝敗を受け入れたり、「こんなルールはどう?」とみんなに相談しながら遊んでいます。運動会や劇遊びなどの様々な経験が遊びにも生きています。また、友達の気持ちを考え、「〇〇君もやりたいんじゃないかな?」「じゃあ僕の次ってのはどう?」「分かった」と友達の気持ちに寄り添う場面も多く見られ、子供たちが中心になり遊びを進めている姿が見られます。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の『健康な心と体』『自立心』『協同性』につながる姿が見られます。

### 3月は次のようなねらいをもって進めていきます

- 友達と一緒に今まで楽しんできた遊びを十分楽しむ。
- 共通の目的に向かって、友達と思いや考えを出し合いながら、協力して遊びや生活を進める楽しさを味わう。
- 異年齢の友達に親しみや思いやりの気持ちをもって関わろうとする。
- 園生活終了の喜びや進学への期待をもち、自信をもって行動したり生活したりしようとする。



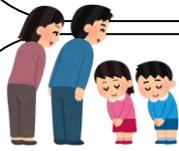
## 【遊びの様子・友達との関わり】

鬼遊びやボール遊びなどでは、ルールや遊び方を相談したり、ルールがわからない友達に教えたりして、大勢の友達と遊ぶ楽しさを味わうようになりました。また、遊びの中で、状況に合わせてルールを変えたり、使うボールの種類を相談したりするなど、周りを見て安全に遊べるように考えたり、より遊びを面白くしようと工夫したりする姿も見られるようになってきました。

短縄や長縄などの縄遊び、けん玉、竹馬、鉄棒などで、自分なりの目的をもって取り組む姿が見られました。初めてのことに挑戦したり、できるまで何度も繰り返したりするなど、頑張ろうとする気持ちが伝わってきます。友達と声を掛け合いながらコツを教えたり、応援したり認めたりする姿も見られるようになりました。

ごっこ遊びでは、自分たちのイメージを表現するには何が必要なのかを試行錯誤しながら、つくったり相談したりしている姿が見られました。友達とイメージを共有して、役割を分担しながら遊ぶことを楽しむようになりました。

友達との関わりが深くなるにつれ、遊びや生活の中で友達と思いが行き違うこともありました。自分の思いを一方向的に伝えるだけでなく、自分の思いを分かりやすく伝えたり、相手の思いを受け入れたり認めたりしながら、どうしたらよいかと考えて解決するようになってきました。



## 【生活習慣】

相手の顔を見て、「おはよう」と自分から挨拶をしています。友達同士で挨拶を交わす姿が多く見られます。

「小学校チャレンジだね」と声を掛け合いながら、小学校の給食の時間（25分程度）を目安にお弁当を食べられるようになってきました。自分で、「長い針が5のところまでには食べ終わるようにする」と目標を決めて食べる姿が見られます。

生活に見通しをもって過ごしています。予定を確認したり、時計を見て行動したりするようになってきました。カレンダーを見て「今週は〇〇があるね。楽しみだね。」と1週間の見通しをもって友達と過ごす姿が見られます。

片付けは、自分が遊んだものや使ったものだけでなく、友達が遊んだものも力を合わせて片付けます。一人では持てないものを「一緒にしよう」「手伝うよ」と、協力して行っています。時には「これは僕だけで持っていけるよ」と、自分の力でやろうとする姿も見られます。遊具を種類別に分けたり、落ちていたゴミを最後まで拾ったりと、丁寧に片付けに取り組んでいます。



## 【言葉での伝え合い・協調性】

自分の思いや考えを友達に伝えたり、友達が困っていることを解決しようとクラスで相談したりしながら、自分達の力で遊びや生活を進められるようになってきました。自分の思いが伝わるようになり分かりやすく友達に話したり、相手の立場になって声を掛けたりする姿が増えています。みんなで相談すると、遊びがより面白くなったり、生活がより心地よくなったりする経験を重ねてきました。

遊びの中で試行錯誤を繰り返しながら、自分達の目的に向かって遊びを進めるようになりました。動物園ごっこや劇遊びでは、目的に向かってみんなで考えを出しながら進めていました。みんなでつくり上げていくことでいつも以上に楽しさを感じ、達成感や充実感を味わえました。

いただきます



## 【当番活動】

お弁当の時は皆の机を拭いたり、降園時に挨拶をしたり、以前は教師がしていたことを子供たちで行っています。自分で絞った台布巾でテーブルを拭き、「仕上げ拭きをお願いします」と、教師に声をかけます。食事の挨拶は心のこもった「いただきます」「ごちそうさま」を声を揃えて言ったり、使ったエプロンを綺麗に畳む姿もあり、当番活動を楽しみながら行うようになりました。それぞれが仕事に意欲とやりがいを感じている姿に成長を感じます。

降園時には「車に気をつけて帰りましょう」と、みんなの前で堂々とお話しています。「明日は僕の番だ」と、前日からやる気に満ちている姿も見られます。